

宇城市における新型コロナウイルス感染者(県内229例目)の発生について

8月2日、宇城市内で初となる新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されました。

今回の新型コロナウイルス感染症を含む、感染症への対応については、宇城保健所を管轄する熊本県が主体となって当たることになっており、疫学調査やサーベイランス(調査監視)、感染拡大防止のための包囲網についても、しっかりと想定したルールに沿って対応しております。

住民の皆様が不安に思われる中、本市におきましても、しっかりと状況を見極め、県と連携しながら対応していきたいと考えております。

また、県におきましても濃厚接触者の把握や経過観察・PCR検査等を実施していただいております。

本市としてどのような動きができるのかを県と協議し、必要な際は関係機関と連携しながら速やかな対応が取れるような体制を整えているところであり、これまで以上に緊張感を持って対策に取り組んでまいり所存であります。

改めて、宇城市にお住まいの皆様におかれましては、むやみに心配することなく、落ち着いて行動いただきますとともに、3密を避ける、マスク着用の徹底、手洗い・手指消毒の徹底などの一般的な感染予防策の継続と「新しい生活様式」を参考に行動いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。特に、高齢の方や基礎疾患のある方におかれましては、外出をする際に、人混みをできるだけ避けていただきますようお願いいたします。

なお、ご自身の体調に不安、もしくは感染の疑いを感じられる方は、熊本県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口(コールセンター)に電話でご相談ください。

【096-300-5909】

令和2年8月2日 宇城市長 守田 憲史